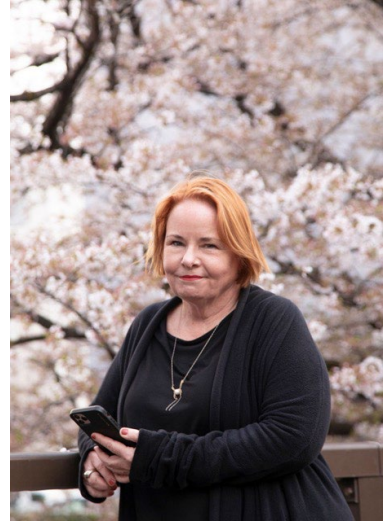


## ジョージナ・ポープ プロデューサー

ジョージナは、1990年代初頭から日本で映画製作を手がけており、海外のプロデューサーに対しプロダクションサービスを提供しています。

ジョージナがこれまで手がけた作品には、『HANAMI』（ドリス・デリエ監督）、『ナイト・トーキョー・デイ』（イザベル・コイシェ監督）、『ジャンパー』（ダグ・リーマン監督）、『エンター・ザ・ボイド』（ギヤスパール・ノエ監督）、『トレジャーハンター・クミコ』（デヴィッド・ゼルナー監督）、『The Forest』（ジェイソン・ザーダ監督）、『イコールズ』（ドレイク・ドレマス監督）などがあります。『イコールズ』はクリステン・スチュワートとニコラス・ホルトが主演を務め、スコット・フリー・プロダクションのリドリー・スコットと共同で製作されました。



また、『イコールズ』は2015年のヴェネチア国際映画祭に出品されました。また、『ナイト・トーキョー・デイ』と『エンター・ザ・ボイド』は両作品とも、2009年カンヌ国際映画祭コンペティション部門に出品されました。

さらに2019年に、ジョージナはリドリー・スコット、アン・ルアークとともに、アリシア・ヴィキャンデル主演、ウォッシュ・ウェストモアランド監督のノワールスリラー映画『アースクエイクバード』を製作しました。

またテレビ作品には、BBCやネットフリックスで放映された『GIRLS/ガールズ』（日本舞台のエピソード）、『クイア・アイ in Japan!』、『モーツァルト・イン・ザ・ジャングル』（日本舞台のエピソード）、『Giri / Haji』などがあります。

Apple TV+の『インベーション』や、Legendaryの『モナーク』、さらにラシダ・ジョーンズ主演で2024年初頭にスタート予定の近未来ドラマ『Sunny』の10エピソードでも、ジョージナはプロデューサーを務めました。

他にもパラマウント・ピクチャーズ制作のアクションスリラー映画『G.I.ジョー: 漆黒のスネークアイズ』、イギリスのコメディ番組『People Just Do Nothing』、ネットフリックス配信のアクションスリラー映画『ケイト』、ソニー・ピクチャーズの『グランツーリスモ』などがあります。

ジョージナは再びスコット・フリーとタッグを組んで、エリック・バナとサディ・シンク主演の映画『Berlin Nobody』（2024年春公開予定）を現在製作中です。

2023年春、ジョージナは東宝株式会社と提携し、TOHO Tomboピクチャーズ株式会社を設立しました。今後日本で撮影を予定している海外作品に対し、日本でのプロダクションサービスを提供する予定です。